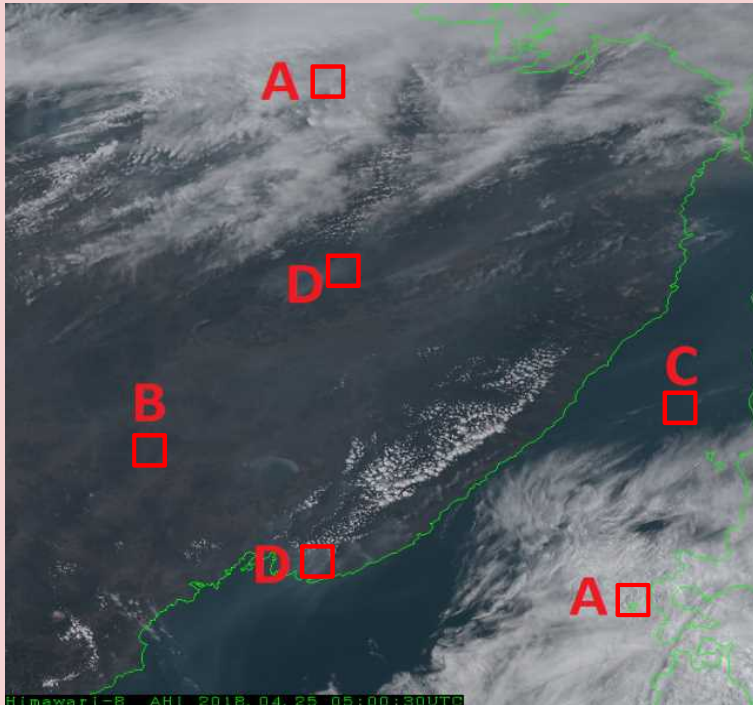


# Himawari True Color (カラー合成) RGB クイックガイド



シベリア付近の森林火災によるとみられる煙の事例(2018年4月25日 14時(JST: 日本標準時))

- A □: 雲域
- B ■: 地表面(陸地)
- C ■: 海
- D ■: 煙

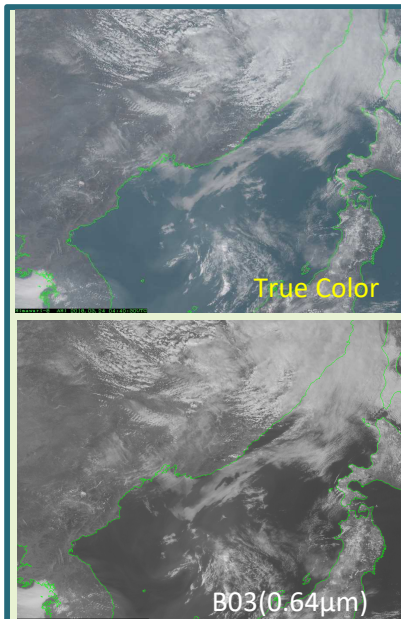
**おもな利用用途:** エアロゾルの識別(黄砂、火山灰、もや、スモッグなど)

**利点:**

- 肉眼で見える色調に近い。
- 煙やダスト、火山灰等エアロゾルの識別に有用。

**注意点:**

- 日中のみ利用可能。
- 雲域と雪氷域の色調が近く見分けにくい。
- 大気分子による散乱(レイリー散乱)の影響で鮮明ではない。
- 詳細な雲解析に関しては、単バンドの画像やほかのRGB合成画像(Day Microphysics、Night Microphysics、24-hour Microphysics)が適する。
- 緑色の画像バンド2(0.51 μm)の特性により、地表の植生の反射が非常に弱い。



大陸・日本海周辺における「もや」の事例。(2018年3月24日 14時40分(JST))

可視画像(下)でも日本海上などが暗灰色にかすんでいて「もや」が確認できるが、True Color RGB 合成画像(上)ではさらに「もや」が強調されて見える(両画像ともガンマ値1.7に強調表示)。

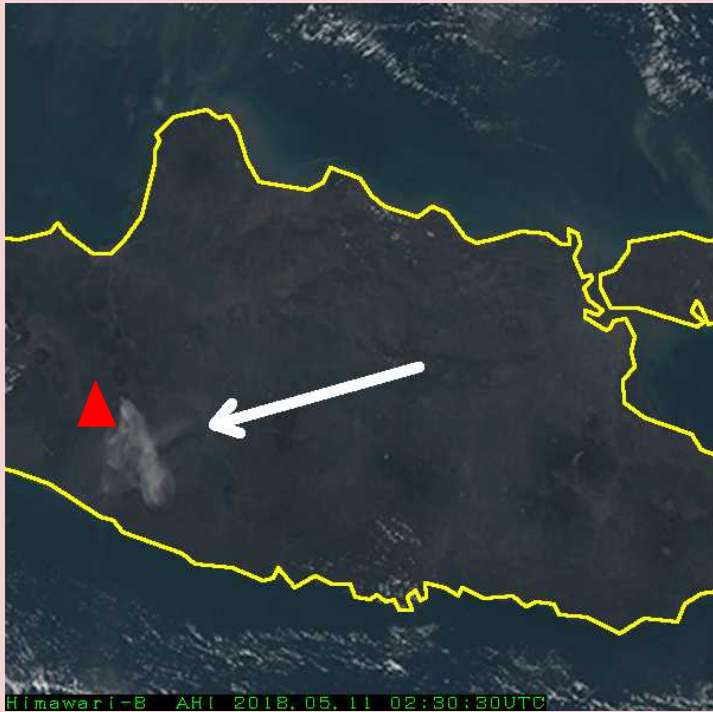
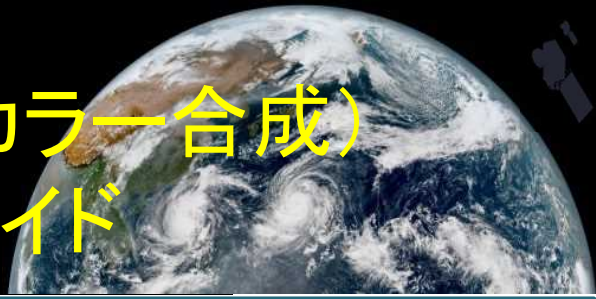
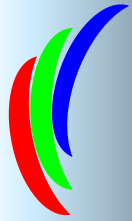
True Color RGB 合成画像の推奨設定(調整レシピ)および各色を構成する画像特性

色	AHI 観測バンド	中心波長 [μm]	Min [%]	Max [%]	ガンマ値	関連する観測特性	色調への寄与が比較的小さい観測対象	色調への寄与が比較的大きい観測対象
赤 Red	B03	0.64	0%	100%	1.0	雲の光学的厚さ 雪氷域	薄い雲	厚い雲 雪氷域
緑 Green	B02	0.51	0%	100%	1.0	雲の光学的厚さ 雪氷域	薄い雲	厚い雲 雪氷域
青 Blue	B01	0.46	0%	100%	1.0	雲の光学的厚さ 雪氷域	薄い雲	厚い雲 雪氷域

※ここでの各ガンマ値は1(未調整)だが、各値を上げると見やすい場合もある。

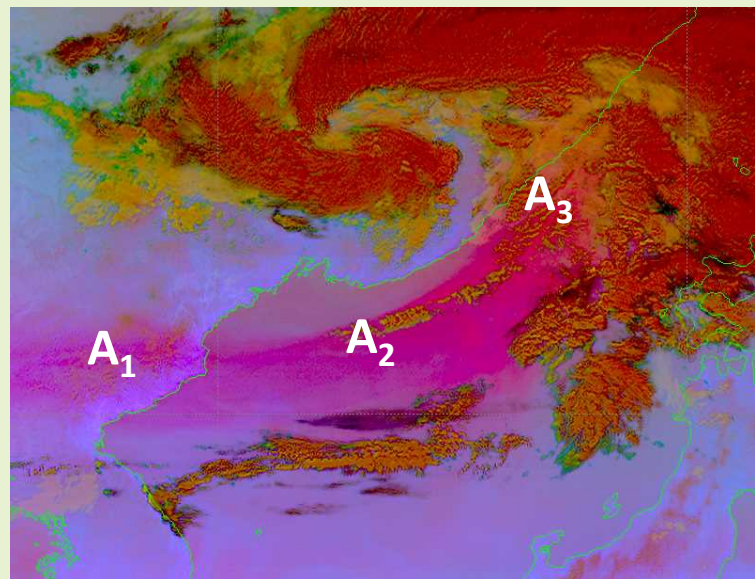
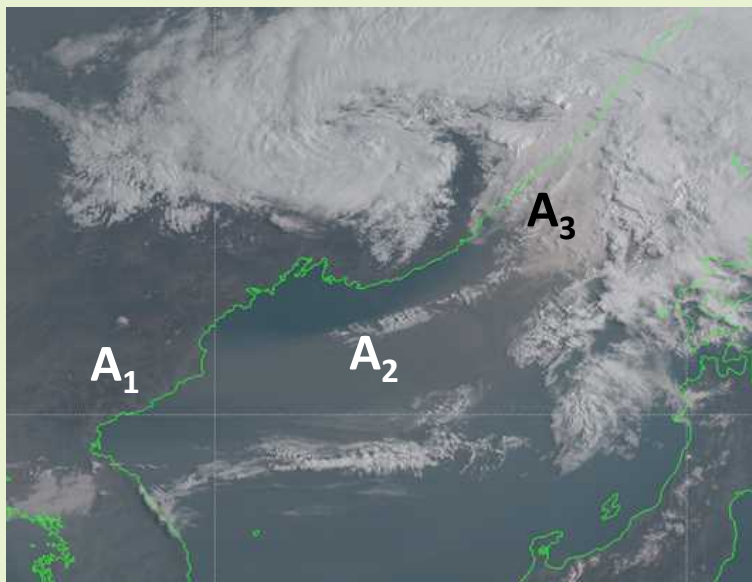
# Himawari True Color (カラー合成)

## RGB クイックガイド



インドネシア・メラピ(ムラピ)山からの噴煙事例(2018年3月11日 11時30分(JST))

赤い三角形はメラピ山、白い矢印が火山灰を含む噴煙を示す。



日本周辺におけるダスト(黄砂)事例。(2017年4月30日 7時50分(JST))

左の画像が True Color RGB 合成画像(ここではガンマ値1.7に強調表示)、右は Dust RGB合成画像。

A<sub>1</sub>-A<sub>2</sub>-A<sub>3</sub>で示される帯状の茶色(左図)/マゼンタ(右図)の領域がダスト雲に対応する。